

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サポートセンターくれあ		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2025年3月1日		2025年 3月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動が充実している	おやつ作り、工作、避難訓練、買物練習、レクリエーションといった通常行う活動の他に、ハロウィン、クリスマス、節分といった季節の行事やお誕生日会、合同イベントといった活動を実施している。	季節の行事やイベントは継続していく。日々の活動については、成長発達に合わせた難易度や設定を考えて計画する
2	家庭や学校などの様子の情報共有ができ支援に活かすことができる	保護者の要望と本人の興味関心のあるものを取り入れながら、成長していけるように支援内容・課題・教材などを工夫している。	支援者が、子供達の苦手意識のある課題も楽しく取り組めるような知識と方法を身に付ける為に学んでいく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活発な子どもたちも多く、成長に連れ体も大きくなっている分、事業所が小さい	事業所自体の広さは基準を満たしているがワンフロアのため活動によっては狭く感じる	個室もない分クールダウンや休養の場所確保は工夫する必要がある
2	保護者同士の交流の場等の提供ができていない	相談等は丁寧に対応しているが、保護者同士の交流等の活動は行われていない	保護者のご意見も取り入れながら、立案していく
3			